

朝日連区

地域づくり協議会だより 12号



発行者：朝日連区地域づくり協議会（担当 広報委員会）

安全安心な連区をめざして

発行日：平成26年 1月25日

第4回『役員会』が開催されました

暮れの12月16日（月）に今年のまとめの役員会が開かれました。先ず服部吉男会長より他連区の事業例として、連区の様子を表した「ぐるりんマップ」の紹介がありました。

○ 議題内容は、次のとおりです。

- 1 25年度の事業報告について
部会長が1月末迄にまとめる。
- 2 25年度の会計報告について
社会福祉協議会朝日支会や公民館等
各事業団体の会計監査が終わって、
3月初旬をめどに協議会のまとめを
進める。
- 3 26年度概略の事業計画について
2月末日迄にまとめる。



以上のような事が、話し合いで決まりました。

i-バスを存続させよう

上記の役員会で、i-バスの運行について市の動向が北川登連区長から報告されました。それによりますと、市は、平成24年から平成29年までの6年間に「一宮市公共交通計画」を進めようとしています。

この計画を推進する基本的な考え方は、i-バス運行にかかる市の補助金をいかに削減出来るかであります。現在、朝日連区内は「尾西南コース」が運行されています。平成24年度についての報告では1便あたりの平均利用者数は、わずか7.1人でした。その結果、このコースに市の補助金が約1,530万円投入されたとのこと。

この現状から、「尾西・奥町地域生活バス運営委員会」を発足させ、先ずは利用者拡大をどのように図るかという検討が始まりました。

私たちの足を今後も確保するために、「i-バスに乗ろう運動」を各町内で広めていきたいものです。



福祉講演会を開催

12月5日、南部公民館で朝日支会主催の福祉講演会が開催されました。講師に東京工芸大学名誉教授の加藤智見氏（光専寺・通称赤門寺住職）をお招きし、「仏教と福祉」という演題で「現代の孤独＝無縁社会にどう接するか」を講演していただきました。



アルミ缶アートに取り組みました

参加した児童の感想

どうやって作ろうかな。

色ぬりたのしいな～ 😊

すごくむつかしかったけど、とてもきれいな馬のかざりができた。

今回これをやって楽しかったので、来年もやれたらやりたいです。



トピックス 年末年始に行われた各地の諸行事を紹介します。



蓮容寺の除夜の鐘



須佐之男社の初詣で



上祐久八幡神社の左義長